令和８年度　第２回学校運営協議会　会議録（要点記録）

１　開催日時　　令和８年９月１５日（木）１４時１０分から１６時００分まで
２　開催場所　　和田小学校　会議室
３　出席委員　　鈴木　剛司、安藤小ゆり、太田　優子、神谷　みち子、
　　鈴木　三雄、林　實、柵木　良太
４　欠席委員　　齋藤　拓雄
５　オブザーバー　堀内　信広（天竜協働センター長）
６　学校　　須藤　邦夫（校長）、米山　由紀子（教頭）、中西　伸（主幹教諭）
　　小粥　万祐子（ＣＳディレクター）
７　傍聴者　　なし
８　会議録作成者　ＣＳディレクター　小粥　万祐子
９　議長の選出
　司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、柵木委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10　協議事項
(1)授業についての意見交換
(2)今後の学校運営について
　～１学期教育課程アンケート結果をもとに～

11　会議記録
　司会の米山教頭より、委員総数８人のうち７人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)授業についての意見交換
会議前に授業参観を行い、それについての意見交換をした。
・１年生全体で２学期もいいスタートがきれていると感じた。また、姿勢がとてもいいクラスもあった。（神谷委員）
・グループ活動において、相手の話をよく聞き、また、自らも発言していた。全体的に、素晴らしいグループ活動が行われていると感じるのは、低学年からの積み重ねだと感じる。（神谷委員）
・掃除活動を見たが、細かなところまで丁寧に作業していて感心した。また、高学年の子が低学年の子に優しく教えている様子が見られた。（太田委員）
・先生と子供たちのやり取りを見て、とてもいい関係を築けていると感じた。（太田委員）
・高学年の集中力が立派だと感じた。メリハリよく活動できていると感じた。（太田委員）
・ひまわり学級の子供たちが、先生の話をしっかり聞いて、とても楽しそうに活動していた。（太田委員）

・ひまわり学級の体育の授業を参観して、スポーツを通じての交流のすばらしさを感じた。スポーツを行うことは、年齢・障害の有無に関わらず、素敵な交流の場になると思う。（安藤委員）
・1年生の成長を感じた。委員が授業を参観していることが気になると思うが、しっかり前を向いて授業を聞いていた。（安藤委員）
・仕事柄、夏休みの過ごし方が気になっていて、夏休みの掲示物も拝見した。個々に置かれた状況は違うが、夏休みを充実させようという気持ちが伝わるものだった。やはり、子供たちにはいろいろな経験をさせてあげたい。（安藤委員）
・6年生が全クラス「偉人の生き方」という単元で授業を進めていた。同じ単元でも導入や進め方が違った。（神谷委員・鈴木委員）
・全体的に1学期よりも穏やかに授業を受けていると感じた。（鈴木委員）
・鉛筆の持ち方が気になった。（鈴木委員）
・1年生が入学間もない5月もしっかりできていたが、そのころよりも成長を感じた。（柵木委員）
・先生と児童の関係性にクラスのカラーが感じられた。（柵木委員）
・メリハリをつけて活動できている。（鈴木委員）
・「間違いは神様」という板書が印象的だった。チャレンジ精神を大切にしてほしい。（鈴木委員）

(2)今後の学校運営について

～1学期教育課程アンケート結果をもとに～

主幹から1学期の学校生活アンケートの結果について説明があった。その後「保護者（地域）が学校に期待すること」「子供たちにどのように育ってほしいか、そのために、どんな力が必要か」について熟議を行った。

・子供には、毎日学校行きたいと思ってほしい、そして、毎日行きたいと思える学校であってほしい。（柵木委員）
・聞く姿勢、態度を身に着けてほしい。社会に出ても大事なことである。（柵木委員）
⇒コミュニケーション能力・協調性といった力が考えられる。（教頭）
⇒協調性によって突出している個を許さないといったデメリットもある。個を潰してはいけない。（鈴木委員）
・個性を伸ばして欲しいと思うが、そうすると、苦手分野・できないことが目立つようになるので、そこをフォローしなくてはならない。（鈴木委員）
・子供たちには、知、徳、体をバランス良く身につけてほしいと思う。昔は強制的な部分もあったが、今は違い、その方法は昔とは変わってきている。（神谷委員）
・失敗、挫折をしても起き上がれる子になってほしい。（太田委員）
・学校が卒業してからも立ち寄れるような心のふるさとであってほしい。そのような場所をもってほしい。（太田委員）
・主体性を育てるというのは、とても難しく学校だけでは対応しきれないと思う、保護者、地域の力も必要だと思う。（安藤委員）
・地域で子供を育てるという意識は薄れているが、やはり大事な事だと思う。（林委員）

・学校だけで求めても立ち行かない、保護者への周知・共有が必要だと思う。（鈴木委員）

最後に、今回、熟議を行った「子供たちに必要な力」については、次回の運営協議会で和田小学校の教職員と一緒にグループワークを行い、さらに話を深めていくことを確認した。

12　その他

◎学校支援活動について

神谷委員より、1学期の学校支援活動について説明があった。

◎浜松市教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について

教頭より、取り組みと現状について説明があった。

13　連絡

次回の学校運営協議会は令和8年11月18日（水）に開催すると報告があった。